

いわて自然公園特派員だより(岩手県自然保護課)

場所：岩手山【初秋の岩手山】

令和6年9月9日（月）情報提供（文、写真）岡野 治



4合目付近から盛岡方向俯瞰(左側に早池峰山)



4～5合目間の石パネ(ヒロハヘビノボラズの赤実)

9月に入っても暑い日が続いていますが、秋の気配を感じに岩手山に行ってきました。馬返しコースを往復しましたが、登山口の駐車場は平日にも拘わらず、朝7時に約70台もの車がとまっていました。好天であったことも一因ですが、県内の山には多くの登山者が訪れており、コロナ以前よりも登山者は増えているようです。

風はほぼ無風で、登りではかなり汗をかきましたが、山上は草紅葉が始まっており、秋の気配を感じられました。空気も澄み、近くの秋田駒ヶ岳、早池峰山はじめ、遠くの鳥海山、月山、岩木山も臨めました。



9合目不動岩周辺の草紅葉



お鉢内から山頂仰視（青い花はイワギキョウ）



山頂から南西方向（右下側が西岩手カルデラ）



風はなく爽やかだった山頂

岩手山では火山活動が少し活発化し、水蒸気爆発が懸念されている西岩手カルデラの大地獄谷には立入り自粛が求められていますが、お鉢から臨む景色には変化はありませんでした。馬返しコースの新道は、降雨により深掘れ等の浸食がすすんでおり、以前より歩き難くなっていますので、歩行注意です。